



さんびょう 三錨Ⅶ

四日市市立富洲原小学校
学校だより

No. 19

平成 30 年 11 月 27 日



いつもですと、校庭のイチョウ並木の黄葉も、見ごろを迎える頃です。でも、今年は台風による塩害のため、早々に葉を落とし、残念な光景となっています。来年の復活を、楽しみに待ちたいと思います。

早いもので、11月も最終週。師走を前に、街もクリスマスモード一色です。2学期も残すところ一月足らずとなりました。学習内容の確認など、最後のまとめにしっかり取り組んでいきたいです。

◇ゲストティーチャー

2学期は、各学年でゲストティーチャーにお越しいただき、特別授業をしていただいています。その中から、3・4年についてご紹介します。



3年 和菓子作り体験



10月31日（水）に、3年生が和菓子作り体験をしました。町探検で出会った「富寿家」の早川さんの他、市内の和菓子屋「ことよ」から岡本さん・藤田さんも来ていただき、「ねりきり」という和菓子の作り方を教えていただきました。ほとんどの子が初めての体験でしたが、みんな夢中になって素敵な菊の和菓子を作りました。また、デモンストレーションでみごとな職人技も見せていただくことができ、作品が出来上がると大歓声が上がっていました。

体験の様子は、

CTY や中日新聞でも報道されたので、ご覧いただいた方も多かったのではないのでしょうか。

3年生は、11月12日（月）に、サンジルシからゲストティーチャーにお越しいただき、「しょうゆ物知り博士の出前授業」もありました。



和菓子作り体験

しょうゆ物知り博士

4年 わたしたちの町を守る警察官の仕事



11月13日（火）の2限目、4年生の社会科での学習の一環で、川越富洲原交番から2名、四日市北警察署から1名、計3名の警察官の方に来校いただきました。まず視聴覚室で、警察官のお仕事についてお話いただきました。24時間の勤務体制や、巡回、在所、立ち番などの仕事内容について。また、警棒、手錠、拳銃、対刃防護衣、無線、携帯、警察手帳などの装備について、一部実物を触らせていただきながら説明していただきました。質問コーナーの後は、中庭に出でパトカーの紹介。交通整理や犯人確保、鑑識道具のため、いろいろな道具が装備されていることがわかりました。最後に、クラスごとにパトカーの中も見せていただき終了。

パトカー見学



庭に出でパトカーの紹介。交通整理や犯人確保、鑑識道具のため、いろいろな道具が装備されていることがわかりました。最後に、クラスごとにパトカーの中も見せていただき終了。

子ども達にとって、日頃の安心・安全のため、使命感をもって働いてくださっている警察官の方々が、頼もしく、またより身近に感じられたことだと思います。

◇富洲原が一つになった音楽集会



11月15日(木)の5限、恒例となった音楽集会が、講堂でありました。これは、富洲原地区にある保幼小中の園児・児童・生徒が、年に一度一堂に集い、互いの歌を聴き合ったり、一緒に歌を歌ったりする集会です。当日、小学生は全校児童、富洲原幼稚園と保育園からは年長組の園児、富洲原中学校からは3年生の生徒が集い、広い講堂も子ども達でぎっしりとなりました。

開会の言葉の後、まずは幼稚園・保育園の年長組の園児と一緒に、「さんぼ」を歌ってくれました。大勢の前でちょっと緊張したでしょうが、元気いっぱい歌ってくれました。来年4月の入学を前に、幼保が一緒に活動する貴重な機会になったことと思います。続いて、本校6年生が、17日(土)の三泗音楽会で発表した「ふるさと」と、「世界でひとつのハーモニー」を合唱。心を合わせすばらしいハーモニーを聴かせてくれました。続いて富洲原中学校3年生による、「歌よありがとう」と「あなたへ」の合唱。透き通るような高音と、重厚な低音。声量も十分で、広い講堂内に美しいハーモニーが響き渡り、聴衆は圧倒されました。さすがは中学生。園児や児童に、良き目標、あこがれの姿を見せてくれたと思います。最後に、富洲原大運動会でも出演した先生バンドの演奏で、「世界がひとつになるまで」を全員合唱しました。それぞれ、すばらしい歌声を聴かせてくれた各校園が、一緒に歌うのですから、すばらしいの3乗くらい、大迫力の歌声でした。

中学生から小学生へのアドバイス



保育園・幼稚園



6年生



中学3年生



♪♪♪...



先生バンド

集会後に行われた、三錨CS(コミュニティスクール)の会議でも、委員の皆様からは、「涙が出るくらい感動した。」「できれば、もっと多くの地域の方々にも見てもらえるといい。」などの感想をいただきました。「富洲原地区学びの一体化」の特色ある取組の一つとして、これからも末永く続けていきたい行事だと思いました。

◇持久走

冬場の体力づくりとして、11月12日~12月7日までの間、持久走を行っています。各学年が体育の授業で、5回程度記録を取ります。運動場の大回りコース(1周約220m)を低学年は4周、中学年は5周、高学年は6周走ります。子ども同士でペアを組み、交互に走ったり周回を数えたりします。人との競走というより、自分の記録に挑戦する気持ちで取り組み、タイムは、健康手帳に記録をしていきます。

◇赤い羽根募金

11月12日から16日までの間、朝登校した時に、中央玄関前廊下で赤い羽根募金の取組がありました。児童会役員と代表委員が中心となって呼びかけ、13,802円の温かい気持ちが集まりました。

